

令和3年度 第2回白州地域委員会会議録

- 1 開催日時 令和3年10月18日（月曜日）
午後7時00分開会～午後8時45分閉会
- 2 開催場所 はくしゅう館 2階会議室（第1、2会議室）
- 3 出席委員 山田輝夫、宮澤護、高木高雄、渡辺幹治
道村幸男、中山透、小池千鶴、原功三
名取ます江、横森勝、小野光一、堀内弘
小林秀彦、上原敏光、名取初美、中山真理子
- 4 欠席委員 中山 透、横森 勝
- 5 事務局員 支所長 中山和彦
地域市民課市民担当 宮川勉
- 6 議 題 (1) 白州地域委員会各小委員会における経過報告について
(2) 令和3年度白州地域委員会予算使途提案事業執行状況について
(3) 令和4年度白州地域委員会予算使途提案事業について
(4) その他
- 7 公開・非公開の別 **公開**・非公開（理由：非公開の場合は理由を記入）
- 8 傍聴人数 0人

司会（事務局）

- 1 開会（宮澤護副会長）
- 2 会長あいさつ（山田輝夫会長）
- 3 支所長あいさつ（中山和彦支所長）
- 4 議事録署名人 小池千鶴、上原敏光委員
- 5 議事

議長：第1号議案『白州地域委員会における経過報告について』各小委員長より報告を求める。

小委員長：広報・防災小委員会の今までの活動報告を広報防災小委員長が行う。

6月3日午後7時から、はくしゅう館2階会議室において広報・防災小委員会を開催。内容については、令和2年度活動報告及び決算報告、令和3年度事業計画（案）について検討した。令和3年度事業計画については、地域委員会だより第22号の発行及び研修内容について検討した。

7月26日に、はくしゅう地域委員会だより第22号を全戸に配布する。例年実施している、赤十字奉仕団白州支部主催の救急救命法講習会、赤十字奉仕団主催の応急手当法講習会は、新型コロナウィルスの感染拡大防止により今年度は中止又は中学校の単独開催となる。今後の活動計画は、11月に広報・防災小委員会の会議を行う。検討内容は「R4.3月発行の地域委員会だより第23号について」、R4年3月末に、はくしゅう地域委員会だより第23号を発行、全戸配布を行う。

次にイベント・コミュニティーの今までの活動報告をイベント・コミュニティ小委員長が行う。

6月21日、「第33回北杜市甲斐駒の里名水まつり実行委員会」の開催について、書面決議にて中止が決定する。6月4日「第16回北杜市甲斐駒エリアふるさと祭り実行委員会」が開催され中止が決定する。今後の活動計画は、祭りの中止で活動予定はない。

次に提案事業小委員会の活動報告を提案事業小委員長より行う。

5月26日午後7時からはくしゅう館2階会議室において「第1回予算使途提案事業小委員会」を開催する。申請があった23事業の事業内容について審査検討を行い承認した。8月30日「第2回予算使途提案事業小委員会」を開催。新規事業枠にて、台ヶ原宿市ホームページ作成事業を書類審査・書面議決を行い承認した。なお、平成30年度から令和元年度に実施していた予算使途提案事業実施に係る調査については、新型コロナウィルス感染拡大予防のため今年度も実施しない。

最後に、白州地域委員会全体事業の経過報告を事務局が行う。

4月26日（月）午後7時から第1回北杜市白州地域委員会を開催する。

2020東京オリンピック・パラリンピック啓発事業として小中学校へクリアファイルを配布、BMX、ビーチバレーフランスチームの事前合宿地であることから、白州体育館へ登り旗やフランス国旗を体育館敷地内外へ掲げる。災害防犯等対策として砂の配布を希望する8行政区と白州総合支所に準備した。7月23日（土）に地域委員会研修「地域委員が地域を知る」を実施した。研修場所は無名の碑、中山展望台を見学した。本日、第2回北杜市白州地域委員会を午後7時から開催する。今後の活動報告として、10月23日（土）に第2回地域委員会研修会「地域委員が地域を知る」研修会を予定する。

議長：各小委員長及び事務局から経過報告があった。意見・質問を問う。

委員：異議なし。

議長：第2号議案『令和3年度白州地域委員会予算使途提案事業執行状況について

議長：事務局に説明を求める。

事務局：「令和3年度地域委員会予算使途提案事業状況表」の資料に基づき説明。

地域委員会予算使途提案事業について、26事業で事業予定でしたが、実績見込み額で3,240,000円である。現在の事業執行率は26.6%となっている。なお、名水まつり実行委員会、台ヶ原宿市実行委員会、上教来石区、大坊区については新型コロナウィルス感染拡大予防のために予定していた事業が中止。白州町食事サービスボランティアの会については休止、となる。また、新規枠として、台ヶ原宿市ホームページ作成事業が承認された。

議長：意見・質問等を問う。

委員：異議なし。

議長：第3号議案「令和4年度白州地域委員会予算使途提案事業」について、事務局に説明を求める。

事務局：まず、最初に令和4年度北杜市地域委員会予算に対する、市の方向性について説明を行う。令和4年度の「祭り」については、コロナ禍のため、これまでのような、飲食を伴うイベントの開催が困難であることから、実施しない。市民が楽しみにしている花火大会については、1カ所に集約して実施する内容の説明を行う。

次に白州地域委員会への配分額についての説明を行う。市予算の総額から各町のお祭り予算を削り、お祭り以外の事業費を55%として配分する。55%を下回る町は55%の事業費を維持し、それ以上の町は、現状維持となることの説明を行う。白州地域委員会への配分は昨年度ベースより約131万円の増額となる説明を行う。事務局では、素案を作成し、素案の

内容の説明を行う。基本的に特色ある集落活動事業を除く9事業は昨年と同額とし、特色ある集落活動支援活動については、5万円増額の20万円の素案を提示した。配分予算残約65万円の活用方法について委員に意見を求めた。

議長：事務局から令和4年度の予算案が提案されましたか、何か意見はないか

委員：各町村お祭りについては、実施しない認識で良いのか？

事務局：実施しない方針である。

委員：コロナ禍を配慮し花火大会を実施するとの説明だが、どのような内容か決まっているのか？

事務局：開催案はあるが、内容については、これから検討となる。

委員：白州では、花火大会の開催について強い希望はないが、武川地区などは、追悼の意味合いもあるので一律中止の考えはどうか。白州でのお祭りの意味合いは、地域住民との交流の意味合いがあり一律廃止は残念である。明野の大根祭りなども、地域の特性を活かしたお祭りで、活性化に繋がるものは継続し活性化に繋げてほしい。

議長：市においても、市民が一体となるには、どうしたらいいのか模索している。お祭りの統合案も一つの施策である。ただ、市も地域のお祭りを一律に否定しているわけではないので補助金を使用せずに行うお祭りについては積極的に行っていただきたい。

委員：観光協会において、尾白川の河川清掃を実施している。環境保全基金を利用しているが、補助率が事業費の50%までなので、半分は負担が出来てしまう。出来れば、地域委員会の補助を利用したい。

委員：市長も子供の数を2倍にする公約があるのであれば、子供達のために利用したらどうだろう。

議長：学校関係で事業案を出す時に注意点として、教育委員会からの補助金の支出内容を確認し同一団体への補助金の2重交付がないかを検討する必要がある。

委員：高齢者の独居老人に対する支援として、平成27年か28年に実施した事業で、家具転倒防止対策事業を行った。前回から5年以上経過していることから、新たに、高齢者として対象者になった方も多数いる。地域委員会広報防災小委員会が主体となり地震による家具転倒防止事業を実施したらどうだろうか？

委員：来年度の予算を今すぐに決めるのは、大変難しい事である。日程を決めて意見を出してもらったらどうか？

議長：委員から意見を出す時間を要したほうが良い意見が出たが、後日意見を事務局に提出しその後に事務局、会長、副会長で協議する内容でよろしいか？

委 員：了承する。

議 長：本日令和4年度の予算案を検討していただきましたが、皆様からの意見を月末までに事務局に提案していただき、事務局、会長、副会長で令和4年度予算について検討し、決定後皆様にお知らせをしたいと思う。

委 員：了承する。

議 長：第4号議案『その他』について、事務局に説明を求める。

議 長：その他に第4号議案について事務局より説明事項はあるか？

事務局：10月23日（土）実施予定の「第2回地域委員会が地域を知る」及び12月11（土）実施予定の心肺蘇生法研修会の出席確認を行う。また、地域委員会委員報酬についての説明を行う。

議 長：その他は委員の皆様からのほかに意見や質問はあるか。

委 員：なし。

9 閉会（宮澤護副会長）

令和3年 月 日

議事録署名人 _____ 印

議事録署名人 _____ 印